

令和7年度 入札監視委員会（第3回）議事概要

南関東防衛局

開催日及び場所	令和7年9月10日（水） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第3会議室
委員 （◎：委員長）	梅村 靖弘（大学教授） 苑田 浩之（弁護士） 田才 晃（大学名誉教授） ◎細田 孝一（大学名誉教授） 松本 次夫（税理士・公認会計士） （敬称略：五十音順）

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和7年4月1日～令和7年6月30日		
審議対象件数	19件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出案件	3件	（審議概要） ・ 契約状況、指名停止措置状況及び低入札価格調査等について報告 ・ 抽出案件の概要説明	
建設工事	一般競争（政府調達協定対象）		0件
	一般競争（政府調達協定対象外）		0件
	企画競争方式		0件
	随意契約方式		1件
建設コンサルタント業務等	2件		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答	
	① 浦郷米軍（7）係留施設棧橋整備追加工事 （随意契約方式） 前工事の規模はいかほどか。 前工事の参加者は複数者いたのか。また、落札率はいかほどか。 前工事と後工事の分けはどのようになっているのか。	予定価格で36億円、契約金額で33億円ほどである。 3者の応募があった。落札率は、92%である。 施工の順序としては、海上から海底に向けて杭を80本打ち、その後ジャケットを載せ、その上にコンクリートのスラブを乗せて棧橋構造にするもので、そのうち前工事では56本の杭を打ち、後工事では残りの24本の杭打ちとジャケットの製作である。	

後工事を前工事の受注者と随意契約を締結するに当たっては、他に希望するものがないことを確認しなければならないとの理由から、そのとおりに手続を行っているが、本工事の場合は公示しても参加希望者が無いと思われ、あまりにも形式的すぎる気がする。

② 南関東防衛局管内（7）構内通信線路等整備設備設計（一般競争入札方式（政府調達協定対象外））

予定価格の算出方法を教えて頂きたい。

地域がバラバラだが一体として発注しないと駄目なのか。

一括発注としたことで金額も上がり入札に参加する意欲をあげる狙いもあったということか。

総合評価の評価点の満点に対して、受注者の点数が3分の1程度とかなり低いのが、業務履行に問題ないのか。

技術者不足で参加者が少ないとのことだが、実績が無い業者でも参加できるような発注の方法を工夫していないのか。

予算の関係で分割しなければならない場合に前工事と後工事に分けて発注するわけだが、後工事の受注を希望する業者が全くいないとは言い切れないため、防衛省における随意契約時の手続きでは、前工事に係る瑕疵担保責任を含めた契約を継承し、当該工事の目的を達成できることを証明する書類の提出を条件に参加を認める公示を行っている。

公表されている令和7年度設計業務委託等技術者単価を用い、「官庁施設の設計業務等積算基準」及び「官庁施設の設計業務等積算要領」に基づき積算している。

また、業務人工は複数の設計会社に対し見積りを依頼し、総価で最も安価なものを採用している。

本業務の内容が通信に特化した設計となっており、設計コンサルタントが技術者不足で、特に通信に関しては人がいない状況であり、地区ごとに分けて発注した場合、不成立になる可能性が極めて高かったため一体として発注を行った。

そのとおりである。

評価内容として、「企業の実績及び能力」及び「配置予定技術者の経験及び能力」があるが、防衛省の実績又は経験があれば高い点数が得られるところ、本業務のように通信をメインとした設計は防衛省でも発注実績が極端に少ないため、点数に結びつかなかったものと思われる。

（坂元調達計画課長）

競争参加資格として、企業の同種業務又は類似業務の実績を有すること及び配置予定技術者の同種業務又は類似業務の経験を有することを求めていること、これらの項目が加点されていることで本業務を履行する能力があることが確認でき、業務履行に問題ないものと考えている。

隊舎や宿舎の設計においては、国等の実績に限らず民間の実績でも参加可能としており、業務の内容に応じて総合評価の方式を変えている。

	<p>③ 池子米軍（7）埋蔵文化財調査業務 （随意契約方式）</p> <p>3億円を超える高額な契約金額が、適性かどうか、契約前に価格交渉を行ったのか。</p> <p>提示された金額を鵜呑みにするのではなく、周辺の大学の先生や別の地域の知識のある方とか又は地域の社会科の先生などにも発掘の知識がある方もいるので、そのような人たちに聞いて見ることにより、価格交渉の場で公益財団法人に緊張感を与え、少しずつでも価格が下がるよう努力すべきである。</p> <p>公益財団法人などは役所からの天下りで理事や幹部になることが多く、力関係で出してきた金額をそのままを採用し、高い落札率で契約することが散見される。本業務を受注した公益財団法人には、国や地方公共団体からの天下り職員はいるのか。</p> <p>このような高額なもので提示された見積額の適正性が判断できない場合には、何を何処に使ったか支出の面から検証することも必要である。</p>	<p>本業務は埋蔵文化財発掘調査で掘る作業がメインであり、他の掘削工事と比べるとかなり高額であることを認識している。令和3年度の事業開始当時から受注者である公益財団法人及び県教育委員会と何故このような高額になるのか何度もヒアリングを行ってきたところだが、専門の作業者が手作業で行うことからどうしても高くなるとの説明であった。</p> <p>金額の妥当性については、ヒアリングを行い確認しているところだが、他省庁や他の自治体の単価の確認を行い、今後の交渉を行いたい。</p> <p>ご指摘の職員がいるのかについては、承知していない。</p> <p>見積りの段階では実績に基づいて人工等を算定しており、今後それらが適正に実施されたのか確認を行って参りたい。</p>																					
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特に意見なし																						
2. 談合疑義案件の処理状況について																							
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="161 1491 220 1570"></td> <td data-bbox="220 1491 517 1570">談合疑義案件</td> <td data-bbox="517 1491 995 1570">総件数</td> <td data-bbox="995 1491 1474 1570">0件</td> <td data-bbox="995 1491 1474 1816" rowspan="5">(審議概要) ・該当案件なし</td> </tr> <tr> <td data-bbox="161 1570 220 1648">工</td> <td data-bbox="220 1570 517 1648">談合情報</td> <td data-bbox="517 1570 995 1648"></td> <td data-bbox="995 1570 1474 1648">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="161 1648 220 1704">事</td> <td data-bbox="220 1648 517 1704">点検結果疑義</td> <td data-bbox="517 1648 995 1704"></td> <td data-bbox="995 1648 1474 1704">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="161 1704 220 1783">業</td> <td data-bbox="220 1704 517 1783">談合情報</td> <td data-bbox="517 1704 995 1783"></td> <td data-bbox="995 1704 1474 1783">0件</td> </tr> <tr> <td data-bbox="161 1783 220 1816">務</td> <td data-bbox="220 1783 517 1816">点検結果疑義</td> <td data-bbox="517 1783 995 1816"></td> <td data-bbox="995 1783 1474 1816">0件</td> </tr> </table>		談合疑義案件	総件数	0件	(審議概要) ・該当案件なし	工	談合情報		0件	事	点検結果疑義		0件	業	談合情報		0件	務	点検結果疑義		0件		
	談合疑義案件	総件数	0件	(審議概要) ・該当案件なし																			
工	談合情報		0件																				
事	点検結果疑義		0件																				
業	談合情報		0件																				
務	点検結果疑義		0件																				
○委員からの意見・質問	意見・質問	回 答																					
○それに対する回答等	なし	なし																					
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特に意見なし																						
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について																							

審 議 概 要	順位傾向の分析、落札率・応札率等の分析、調査項目別の平均落札率等の分析等を行った資料を委員に配布・報告。	
○委員からの意見・質問	意 見・質 問	回 答
○それに対する回答等	なし	
4. 再苦情処理（再説明請求回答）		
・該当案件なし		

II 防衛省発注機関が締結する契約（建設工事等を除く）に関する審議

審 議 対 象 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	
審 議 対 象 件 数	247件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯当について）		
抽 出 案 件	総件数 6件	(審議概要) ・抽出事案の概要説明
一 般 競 争	6件	
指 名 競 争	0件	
随 意 契 約	0件	
	意 見・質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>① 南関東防衛局管内（6）駐留軍等労働者定期健康診断等及び成人病予防健康診断業務委託（横須賀地区）（一般競争契約（1者応札））</p> <p>優和会は、過去に実績があるのか。実績があり慣れているため落札率が低いのか。</p> <p>予定価格作成の際に優和会からも参考見積を徴収しているか。また、予定価格は、参考見積の最低価格かそれとも平均値か。</p> <p>② 横浜ノース・ドック（6）不動産鑑定評価業務</p>	<p>優和会は過去に実績がある。本件は、R5年度以前までは、当局が定期健康診断を、労務管理機構が成人病予防健康診断を各々契約していたが、R6年度から経費の抑制及び事務負担の軽減の観点から、試行的に共同調達しているものである。落札率については、合わせて発注したことが要因のひとつかもしれないが、検証はしていない。</p> <p>優和会からも参考見積を徴収している。予定価格は参考見積の最低価格を採用している。</p>

	<p style="text-align: center;">(一般競争契約 (1者応札))</p> <p>現在、不動産鑑定業務の価格破壊が進んでいると承知しているが、本事案についてもその理解でよいか。</p> <p>鑑定士が現場に出向き測量し図面を引く鑑定ではなく、ポイントの数値をおさえればよい鑑定であるので、予定価格を見直すことも考えられるのではないか。</p> <p>③ 根岸住宅地区 (6) 施設警備保安等業務 (一般競争契約 (複数者応札))</p> <p>契約金額を変更することはあるのか。</p> <p>本業務は、継続的に実施しているのか。また、受注者は同じ業者か。</p> <p>警備員は何人程度必要なのか。</p> <p>④ 南関東防衛局管内 (6) 駐留軍等労働者給与金支払事務銀行委託 (横須賀地区) (一般競争契約 (複数者応札))</p> <p>予定価格が高すぎるのではないか。どのように算出したのか。</p> <p>同様の業務は全国的に行われているので、実績を調査すれば標準的な価格を求めることができるはずである。予定価格は吟味すべきであり、適切な予定価格の設定ができるようにすべきである。</p> <p>⑤ 厚木飛行場周辺 (6) 住宅防音事業に係る事務手続補助等業務 (その4) (一般競争契約 (複数者応札))</p> <p>参加資格が、「B」、「C」又は「D」を有するものとなっているが、「A」を入れない意図は何か。</p>	<p>そのように理解している。</p> <p>積算については、中央用地対策連絡協議会事務局長通知の「公共事業に係る不動産鑑定報酬基準について」に基づき積算している。</p> <p>警備を行った日数に応じて、契約金額を変更している。</p> <p>本業務は、令和5年度から実施しているところであり、受注者は同じ業者である。令和7年度も引き続き警備業務を行っており、同業者が受注している。</p> <p>警備員を配置しているゲートは3か所あり、各ゲートに警備員を2名配置している。また、巡回警備については2名1組で実施している。</p> <p>銀行から参考に見積りを徴収しているが、その見積価格は高額であることもあり、過去の契約実績に基づいて算出している。</p> <p>R4年度までは一者応札が続いたという経緯があり、予定価格が高い傾向であった。複数社応札となってからは契約価格が抑えられており、入札価格の低下を反映して、R7年度の予定価格は低下し、落札率は概ね80%程度となっている。</p> <p>概算額が16,300千円であり参加資格はB等級であるところ、入札参加者を広く求めるため、防衛省所管契約</p>
--	---	---

	<p>この業務は継続的に行われている業務なのか。</p> <p>新たに家を新設した場合にも工事の対象となるのか。</p> <p>ずっと続くものではなく、防音工事は進んでいるということか。</p> <p>⑥ 南関東防衛局管内（6）駐留軍等労働者予防接種（破傷風）業務委託（横須賀地区）（一般競争契約（複数者応札））</p> <p>落札率が100%となった理由はなぜか。</p> <p>本業務は見積りを徴収しなければ予定価格が作成できないものなのか。</p>	<p>事務取扱規則18条2項により2級下位の格付けとした。</p> <p>そのとおりである。</p> <p>防衛省において防音工事の対象区域を定めており、原則、同区域を定めた時点で所在している住宅のみが対象となる。</p> <p>全体の80%ほど進んでいる。</p> <p>予定価格の作成にあたり、3者から参考見積りを徴収し、一番安価なものを採用しており、聖テレジア会の見積り価格が一番安価であったため、価格を採用した。聖テレジアは参考見積りと同金額で入札したため、結果、落札率が100%になったものである。</p> <p>積算価格の内訳は、問診と予防接種でいくらかというものであり、各社問診料と予防接種料の価格に差があるため、見積りを徴収しないと金額はわからない。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	
<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>		
<p>談合情報件数</p>	<p>0件</p>	<p>(審議概要)</p> <p>・該当案件なし</p>
	<p>意見・質問</p>	<p>回 答</p>
<p>○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等</p>	<p>なし</p>	
<p>委員会による意見の具申内容又は勧告の内容</p>	<p>特に意見無し</p>	
<p>3. 再苦情処理（再説明請求回答）</p>		
<p>該当事案無し</p>		

令和7年度 入札監視委員会（第3回）議事概要

防衛大学校

開催日及び場所	令和7年9月10日（水） 横浜第2合同庁舎 低層棟1階 共用第3会議室
委員 (◎：委員長)	梅村 靖弘（大学教授） 苑田 浩之（弁護士） 田才 晃（大学名誉教授） ◎細田 孝一（大学名誉教授） 松本 次夫（税理士・公認会計士） (敬称略：五十音順)

I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
審議対象件数	64件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出案件	1件	(審議概要) ・契約状況、指名停止措置状況について説明 ・抽出案件の概要説明	
建設工事	一般競争（政府調達協定対象）		0件
	一般競争（政府調達協定対象外）		1件
	企画競争方式		0件
	随意契約方式		0件
建設コンサルタント業務等	0件		
	意見・質問	回答	
員からの意見・質問 ○それに対する回答等	① 走水宿舎H棟浴室改修 (一般競争入札方式(政府調達協定対象外)) ユニットバスの設置とのことだが、ユニットバスについてはメーカーや製品等の指定をしているのか。	メーカーや製品等を指定しているものではなく、仕様書にユニットバスの性能条件を記載しているので、その条件を満たせばどのメーカーの製品でも問題はない。	

委員会による意見の具申又は勧告の内容		特に意見なし	
2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義案件		総件数	0件
工事	談合情報		0件
	点検結果疑義		0件
業務	談合情報		0件
	点検結果疑義		0件
○委員からの意見・質問		意見・質問	回答
○それに対する回答等		なし	なし
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	
3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について			
審議概要		なし	
○委員からの意見・質問		意見・質問	回答
○それに対する回答等		なし	なし
4. 再苦情処理（再説明請求回答）			
・該当案件なし			

II 防衛省発注機関が締結する契約（建設工事等を除く）に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
審議対象件数	4,448件		
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出案件	総件数	5件	(審議概要)
一般競争		3件	・抽出事案の概要説明
指名競争		0件	
随意契約		2件	
		意見・質問	回答
○委員からの意見・質問	① 防衛大学学校教育研究B館新設に伴う備品等の運搬設置役務 (一般競争契約(複数者応札))		直接機器のメーカーから見積をと
○それに対する回答等	AランクBランクの機器等は		

<p>移設前及び移設後に性能試験を実施するようになっているが、実際に性能試験は機器のメーカーが実施すると思うが、事前にメーカーから見積をとっているのか。</p> <p>では、今回の金額は法外な金額を吹っかけているわけではないということか。</p> <p>素人的な考えであるが、機器の点検と機器の移設は別々の業者にした方が金額の内訳がわかり安かったのではないか。</p> <p>移設中に高価な機材が壊れた場合、そのままでは困るのではないか。保険とかはどうなっているのか。</p> <p>② 防衛大学校の本科学学生等の 営内居住者に対する調理作業等業務委託 (一般競争契約(複数者応札))</p> <p>予定価格の作成については、複数社から見積をとって、それらを参考に作成したのか。</p> <p>初回の落札判定書の予定価格と2回目の落札判定書の予定価格が変わっているのはなぜか。</p> <p>③ 防衛大学校共同利用電子計算機システムの運用支援役務 (06 換装) (随意契約(公募・企画競争時1者応募))</p> <p>この契約には、基幹システムそのもののハードとソフトウェアの購入も入っているのか。</p> <p>④ 構内ネットワーク配線設置役務 (一般競争契約(複数者応札))</p> <p>落札判定書を見ると、一番高いところは8,500万円で、落札金額は1,600万円だが、8,500万円という金額が非常に高いと思われるが。</p>	<p>っていない。ただ、こちらからは適正な金額で機器のメーカーが性能試験を請け負うように説明を実施している。</p> <p>そういうことはない。</p> <p>工程管理の関係上で、単独でそれぞれ契約した場合、どのタイミングで点検をして、どのタイミングで移設するかとの予定を合わせるのが非常に難しく、弊害が発生してしまう可能性があった。今回は、契約業者が機器の点検と移設を含めた工程管理を組んで移設をするという観点で要求している。</p> <p>機器が壊れた場合は、契約業者が対応して修理するように仕様書に記載してある。実際に移設前に正常に作動していた機器が、移設後に作動しなかったため、契約業者の負担で修理したことがいくつかあった。</p> <p>確かに複数社から見積は取ったが、賃金構造基本統計調査の数値に係数を掛けて、計算価格を算出している。</p> <p>初回の落札判定書の予定価格は先ほど述べた計算価格だが、2回目の落札判定書の予定価格は、初回の最低応札価格を採用している。</p> <p>入っていない。基幹システムのハードとソフトウェアの維持管理をするだけである。</p> <p>確かに、8,500万円という金額は非常に高い。今回の入札では五～六社ほど参加しており、その中でも契約業者の落札金額も非常に安かったと思料する。</p>
--	--

	<p>⑤ 電気料金 (防衛大学校) (随意契約(競争性がないもの))</p> <p>最終保証供給ではなくて、東京電力系の販売会社の大口契約の場合、今回の大和ハウス工業の単価よりも高いのか。</p> <p>大和ハウス工業は入札には参加していないが、どうやって今回契約に至ったのか教えてほしい。</p> <p>応札者がいなかったから終わりではなく、近隣駐屯地からの情報収集や周りの地域を含めた契約担当者同士の繋がりで確認することを今後も意識してほしい。</p>	<p>東京電力パワーグリッドの単価は、大和ハウス工業の基本料1871.10円、従量単価20.85円よりも高いことを確認している。</p> <p>防衛大学校の近隣に所在する駐屯地や基地に電気の契約の実績を確認したところ、大和ハウス工業との契約実績があることがわかり、大口の契約ができるか等を検討し、契約に至った。</p> <p>承知した。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特に意見なし</p>	
<p>2. 談合疑義案件の処理状況について</p>		
<p>談合情報件数</p>	<p>0件</p>	<p>(審議概要) ・該当案件なし</p>
<p>○委員からの意見・質問</p>	<p>意見・質問</p>	<p>回答</p>
<p>○それに対する回答等</p>	<p>なし</p>	
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>		
<p>3. 再苦情処理 (再説明請求回答)</p>		
<p>・該当事案無し</p>		